

# 2

## キーワードを抜き出してみよう

1 ニゴはの勉強をこころい 誤字訂正・仮名づかい・送りがな

漢字の誤用、仮名づかいや送りがなの誤りは、テストや作文において減点の対象となる。また、社会人になって文章を書く場合にも気をつけていないとほずかしい思いをすることもある。内容だけでなく、表記の面でも正しい文を書けるようにしよう。

1 次のそれぞれの文の中から誤字を書き抜き、正しく直して答えなさい。

- (1) 運動会が雨で伸びた。 [ ] ↓
- (2) 電話でていねいに応待する。 [ ] ↓
- (3) 来客を心から勧迎する。 [ ] ↓
- (4) 車の住来の激しい通り。 [ ] ↓
- (5) 君の考えはあまりに利個的だ。 [ ] ↓
- (6) 絶対絶命のピンチに陥る。 [ ] ↓

2 次のそれぞれの組の——線部の中から、仮名づかい、または送りがなの誤ったものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1)
 

ア	せかいちゅう(世界中)が注目した事件。
イ	大きなじしん(地震)が発生する。
ウ	洗濯したら服がちぢ(縮)んだ。
エ	経済の発展がいちじる(著)しい国。
- (2)
 

ア	飛行機でニュー・ヨークに向かう。
イ	祖母は明治時代に生まれた。
ウ	父は毎朝六時に起る。
エ	警官がスリをpush(推)さえつける。
- (3)
 

ア	会議は長くつづ(続)いた。
イ	石につまずいた。
ウ	うそは言いつらい。
エ	犬がちか(近)づいてきた。

3 次のそれぞれの組の中から仮名づかいとして誤っているものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1)
 

ア	おおい(多い)	イ	おうえん(応援)
ウ	おおどおり(大通り)	エ	おうさま(王様)
- (2)
 

ア	みぢかい(短い)	イ	みぢか(身近)
ウ	はなぢ(鼻血)	エ	そこちから(底力)
- (3)
 

ア	かおう(買おう)	イ	きのう(昨日)
ウ	こうげん(高原)	エ	とおいつ(統一)
- (4)
 

ア	はずかしい	イ	もとずく
ウ	ばんづけ(番付)	エ	いきづかい

## 2 キーワードを抜き出してみよう

記述トレーニング

●キーワードとは

説明的文章でも、文学的文章でも、繰り返し出てくることばがあるが、そのことばが「キーワード(中心語)」であり、その文章の要旨・主題に接近するためのカギになる重要語である。また、出てくる度合いは少なくとも、内容理解の上で手がかりになることばも、同様にキーワードである。この単元では、もっぱら一文からキーワードを抜き出すことから始め、少し長めの段落の中のキーワードの発見のし方までを練習する。

1 次の文について、あとのそれぞれの問いに答えなさい。

〈山の上に、明るい月が出た。〉

□ (1) この一文から、①主語と②述語を、それぞれ一文節で書き抜いて答えなさい。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

□ (2) 「月」の出ている場所はどこですか。適切なことばを書き抜いて答えなさい。

\_\_\_\_\_

□ (3) 「月」の様子を説明していることばを書き抜いて答えなさい。

\_\_\_\_\_

2 次の文について、あとのそれぞれの問いに答えなさい。

〈彼女は、きのう紺色のソックスをはいていた。〉

□ (1) この文から、①「どんな」、②「何を」を説明していることばを、それぞれ書き抜いて答えなさい。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

□ (2) この文から「いつ」のことであることを説明していることばを書き抜いて答えなさい。

\_\_\_\_\_

3 次の文について、あとのそれぞれの問いに答えなさい。

〈昔は「花」といえば、梅よりも桜のことを指すことが多かった。〉

□ (1) この文で比べられているのは何と何ですか。文中から書き抜いて答えなさい。

〈 \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ が比べられている。〉

\_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_

□ (2) 二つのうち、どちらを重視した表現になっていますか。文中から書き抜いて答えなさい。

\_\_\_\_\_